令和4年度

事業報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

I 一般概要

(令和4年度の景況)

令和4年度の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。こうした下で、令和4年度の実質国内総生産成長率は1.7%程度、国民の景気実感に近い名目国内総生産成長率は1.8%程度となることが見込まれている。消費者物価(総合)については、エネルギーや食料価格の上昇に伴い、3.0%程度の上昇率になると見込まれている。

令和4年度の新設住宅着工戸数は、持家は前年度比11.8%減と昨年の増加から再びの減少、貸家は前年度比5.0%増と2年連続の増加、分譲住宅は前年比4.5%増と2年連続の増加、と全体で前年比0.6%減の86.1万戸となり、昨年の増加から再びの減少となった。

このうち木造住宅は前年度比 5.9%減の 47.3 万戸、ツーバイフォー住宅は前年度比 4.8%減の 9.2 万戸で、ともに昨年度の増加から再びの減少となっている。

(令和4年度の本会業務運営の状況)

令和 4 年度においては、上記の経済環境や木材産業を取り巻く景況等を踏まえ、次の事項に重点を置き円滑かつ効率的に事業を実施した。

- ① 公益性の発揮を推進するため、公益目的事業である JAS 事業の普及と業務量の受注に 努める。
- ② 安定的な収入の確保を図るため、収益事業である受託事業の一層の拡大を図る。
- ③ 業務の円滑かつ効率的な推進を図るため、業務の改善や職員間の業務連携の強化に努める。
- ④ 職員研修の実施、関係資格の取得等マンパワーの充実に努める。
- ⑤ 市場に流通する JAS 製品の買い取り調査等を通じて、JAS 制度の妥当性の検証に努める。
- ⑥ クリーンウッド法に基づく登録実施機関として、木材関連事業者の登録事務を推進する

JAS 認証工場の減少傾向が続く厳しい経営環境の中で、令和 4 年度も JAS 認証工場の総数は減少した。また、昨年と同様に海外への渡航制限やオンライン会議などが続いた。このため、経常収益及び経常費用はともに当初計画を下回ることになった。特定資産評価損益等については、昨年と同程度の評価損となっているが、全体では当初計画を下回る当期経常増減額の減となった。

II 事業別概要

1 JAS 事業

(1) 新規工場の認証

新規認証は計画の延期の工場があったため、計画を下回った。

区分	令和 4 年度計画 件数	令和4年度実績 件数
普 通 合 棚		2 (1)
天 然 木 化 粧 合 桃	0 (0)	1 (0)
単層フローリンク	0 (0)	0 (0)
複合フローリンク	0 (0)	0 (0)
集成核	3 (1)	4 (0)
単 板 積 層 柞	1 (1)	0 (0)
構造 用パネル	0 (0)	0 (0)
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	1 (0)	0 (0)
直 交 集 成 极	1 (0)	0 (0)
接着たて継ぎを	2 (0)	0 (0)
合 計	10 (4)	7 (1)

- 注1) 普通合板にはコンクリート型枠用合板及び構造用合板を含む。以下同じ。
- 注 2) 天然木化粧合板には特殊加工化粧合板を含む。以下同じ。
- 注3)()は海外工場数(内数)。

(2) 認証審査に伴う製品検査

製品検査件数は予定外の新規認証申請や、認証範囲の拡大などによる変更届に関する 製品検査件数の増加により、計画を大幅に上回った。

区分	令和 4 年度計画 件数	令和 4 年度実績 件数
普 通 合 板	19	54
天 然 木 化 粧 合 板	2	9
単層フローリング	0	2
複合フローリング	12	36
集 成 材	33	135
単 板 積 層 材	6	0
構造用パネル	0	0
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	5	16
直 交 集 成 板	12	8
接着たて継ぎ材	6	5
合 計	95	265

(3) 認証工場の監査

ほぼ計画どおりの実施であった。

区分	令和4年度計画 件数(A)	令和4年度実績 件数(B)	対計画比 (B)/(A)
普 通 合 板	65	68	105%
天 然 木 化 粧 合 板	72	69	96%
単層フローリング	13	15	115%
複合フローリング	43	42	98%
集成材	162	163	101%
単 板 積 層 材	22	21	95%
構造用パネル	1	1	100%
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	8	10	125%
直 交 集 成 板	10	9	90%
接着たて継ぎ材	1	1	100%
合 計	397	399	101%

(4) JAS 認証審査委員会

本年度に開催した JAS 合板、集成材の製造工場認証に関する書面による審査委員会は次表のとおり、開催回数 6 回、審査対象工場数は 7 工場(審査対象品目 14 品目)であった。

- UD 3 7C 8									
	審査対象工場								
開催日	合板	フローリング	集成材	単板積層材	構造用パネル	構造用たて継ぎ材枠組壁工法	直交集成板	接着たて継ぎ材	合計
R4. 4.19	1								1
R4. 5.27	1								1
R4. 6.24			2						2
R4. 8. 2	1								1
R4. 9. 2			1						1
R5. 1.25			1						1
合 計	3	0	4	0	0	0	0	0	7

(5) 講習・研修会

本年度に認証の技術的基準に基づき、下記の講習・研修会を行ない、ほぼ計画どおり の実施となった。

・品質管理責任者講習会

- ·格付検查担当者技能研修会
- ・製品の板面の品質検査担当者選別研修会 ・格付検査担当者技能研修会(材面のみ)

·格付担当者格付講習会

·格付責任者格付講習会

受講人数

		区分	分			令和4年度計画 人数(A)	令和 4 年度実績 人数(B)	対計画比 (B)/(A)
合					板	159	103	65%
フ	口	-	IJ	ン	グ	48	57	119%
集		成	Ţ		材	190	173	91%
単	板	積	į	層	材	25	17	68%
構	造	用	パ	ネ	ル	0	3	_
枠組	且壁工法	去構造	囲た	て継る	ぎ材	6	35	583%
直	交	集	į.	成	板	8	52	650%
接	着な	きて	: 総	きぎ	材	9	21	233%
	É	合	計			445	461	104%

(6) 認証業務収入

単位:千円

	区分	令和 4 年度 計画(A)	令和 4 年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
	普 通 合 板	22,480	23,751	106%
	天然木化粧合板	20,680	20,276	98%
	単層フローリング	4,120	4,620	112%
	複合フローリング	12,950	13,346	103%
認証等	集 成 材	52,450	54,839	105%
認証等	単 板 積 層 材	6,760	6,333	94%
1 50 11	構造用パネル	280	281	100%
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材	3,140	3,623	115%
	直交集成板	3,430	2,690	78%
	接着たて継ぎ材	1,350	611	45%
	小 計	127,640	130,370	102%
	製品検査料	7,470	20,623	276%
7 0 14	出 張 手 数 料	16,780	5,797	35%
その他 手数料	講習・研修会手数料	7,660	9,648	126%
1 50 11	証 明 手 数 料	0	8	_
	小 計	31,910	36,076	113%
	合 計	159,550	166,446	104%

注) 認証等手数料とは審査料、監査料、認証料、認証登録料、比較検査料のことである

(7) 検査

件数及び手数料は計画を若干下回り、新型コロナウイルス感染症により海外工場への 渡航ができなかったため、出張手数料が大きく減少した。

検査件数

区分	令和 4 年度計画 件数(A)	令和 4 年度実績 件数(B)	対計画比 (B)/(A)
普 通 合 板	1,220	1,039	85%
天然木化粧合板	790	757	96%
単層フローリング	180	151	84%
複合フローリング	990	981	99%
集 成 材	950	958	101%
単 板 積 層 材	220	215	98%
構造用パネル	0	1	
枠組壁工法構造用たて継ぎ材	40	36	90%
直交集成板	70	56	80%
接着たて継ぎ材	20	6	30%
合 計	4,480	4,200	94%

検査収入 単位:千円

	区分	令和 4 年度 計画(A)	令和 4 年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
	普 通 合 板	76,600	70,281	92%
	天然木化粧合板	33,120	32,482	98%
	単層フローリング	7,600	6,543	86%
	複合フローリング	31,700	31,505	99%
亚 式 <u> </u>	集 成 材	122,410	120,810	99%
受託検査 手数料	単 板 積 層 材	18,720	18,361	98%
丁奴们	構造用パネル	740	735	99%
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材	3,300	3,152	96%
	直交集成板	5,850	5,456	93%
	接着たて継ぎ材	1,220	448	37%
	小 計	301,260	289,773	96%
7 114	出 張 手 数 料	32,900	15,098	46%
その他	検 査 証 明 料	240	247	103%
J XX 117	小 計	33,140	15,345	46%
	合 計	334,400	305,118	91%

2 受託事業

(1) 受託試験

受託試験はほぼ計画通りの実施であった。

区分	令和 4 年度 計画(A)	令和4年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
受 託 件 数	4,860 件	4,763 件	98%
受 託 収 入	121,220 千円	131,549 千円	109%

(2) 優良木質建材等認証事業 (AQ事業)

本会と(公財)日本住宅・木材技術センターとの業務基本契約に基づき次の業務を行なった。

区分	令和 4 年度 計画(A)	令和 4 年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
受 託 件 数	22 件	22 件	100%
受 託 収 入	3,462 千円	3,023 千円	87%

3 クリーンウッド法登録事業

登録事業は新規登録が23件、更新登録が47件あり、計画を上回っている。

(1) 新規登録

区分	区分		対計画比 (B)/(A)
新規登録件数	6件	23 件	383%
新規登録収入	200 千円	831 千円	416%

注)登録事項変更は新規登録に含む。

(2) 年会費(1年毎の会費手数料)

区分	令和4年度 計画(A)	令和4年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
会 費 件 数	279 件	265 件	95%
会 費 収 入	3,070 千円	2,915 千円	95%

(3) 登録更新(5年毎の更新手数料)

区分	令和4年度 計画(A)	令和4年度 実績(B)	対計画比 (B)/(A)
更 新 件 数	23 件	47 件	204%
更新収入	280 千円	569 千円	203%

4 調査研究事業

- (1) 乾式法により防腐防蟻薬剤が注入された製材のAQ認証に関する委員会への参加。
- (2)接着剤混入法による防腐防蟻薬剤の分析方法改良等に関する委員会への参加。
- (3) 単板積層材の日本農林規格改正委員会への参加。
- (4) 計測機器、施設及び薬品類の管理に関する内部規定等改訂の検討。
- (5) JCSS 標準液によるホルムアルデヒド放散量検量線の信頼性に関する研究論文の投稿。
- (6) 合板、集成材、単板積層材、接着重ね材の JAS 規格の制定、見直しの原案作成委員会等に出席。
- (7) 本会の JAS 認証工場の年間格付数量を集計し、令和4年版検査統計を作成。
- (8) ISO/TC165 及びISO/TC218 国内対策委員会に出席。

5 普及宣伝事業

前年度に引続き関連団体との連携を図り、一般消費者、流通、設計、施工業者等を対象に JAS の普及啓発に努めた。

(1) 木質建材に関する展示会等

関係展示会等

開催日	名称	主催	開催場所
R4.6.18~19	第 17 回食育推進全	農林水産省、愛知県、	愛知県国際展示場
	国大会 in あいち	第 17 回食育推進全国大会	
		愛知県実行委員会	
R4.12.7~9	エコプロ 2022	(一社)サステナブル経営推進	東京ビッグサイト
		機構、日本経済新聞社	

(2) 業界新聞社への情報提供

林政記者クラブに所属する新聞社等に対して本会の状況について、JAS 認証工場名簿、新規 JAS 認証工場に関する工場名、認証品目の情報を提供した。

(3)検査会だよりの発行

関係業界、団体に本会の情報を提供するため、検査会だよりを発行した。

(4) JAS 認証工場名簿の作成

流通、企画、設計、建築及び加工業界等が JAS 工場を索引する際の利便を図るため、 令和 4 年度版 JAS 認証工場名簿を作成した。 また、これらの業界に加え、官公庁、 試験研究機関等に配布し JAS 製品の利用促進を図った。

(5) ホームページ等による情報公開等

本会の状況、その他木質建材に関連する情報等をウェブサイトにより紹介し、JAS 普及用パンフレット、検査統計、JAS 認証工場名簿の PDF ファイルを掲載した。また、各種質問及び技術的相談に応じた。

(6) 講師派遣

下表の講習会等に講師を派遣しJAS制度及びクリーンウッド法の普及啓発を行なった。

開催日	講習会名称	主催	開催場所
R4.4.27	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	金沢勤労者プラザ
R4.6.14	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	崎陽軒本店
R4.7.14	木材接着講習会	(公社)木材加工技術協会	島根県民会館
R4.7.22	木材接着講習会	(公社)木材加工技術協会	ウィンクあいち
R4.9.27	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	(公社)日本木材保存協会	長野アークスセンター
R4.9.28	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	大宮ソニックシティ
R4.10.7	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	大阪 TKP 心斎橋駅前 カンファレンスセンター
R4.10.13	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	松山市総合 コミュニティセンター
R4.11.7	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	サンラポーむらくも
R4.11.8	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	KTP ガーデンシティ PRMIUM 広島北口
R4.11.10	西日本合板工業組合理事会	西日本合板工業組合	松江エクセルホテル東急
R4.11.16	「合法木材利用促進法 (クリーンウッド法)」セミナー	日本合板商業組合	千葉鉄鋼団地協同組合
R4.11.25	全買連合法木材登録推進セミナー	(一社)全国木材市売買方 組合連盟	愛知県木材会館
R5.2.24	クリーンウッド法セミナー・ 個別相談会	(一社)全国木材組合連合会· 岩手県木材産業協同組合 共催	サンセール盛岡

(7) クリーンウッド法利用推進事業への協力

合法伐採木材利用促進全国協議会等、合法木材関連の会議に出席した。

6 研修事業

(1) 職員の資質向上のため、次の各種研修・講習会に参加した。

開催日	講習会名称	主催	開催場所
R4.5.17~18	ISO9001 内部監査員 研修	(株)テクノファ	福岡商工会議所
R4.7.19~20	木材接着講習会	(公社)日本木材加工技術協会	木材会館(東京)
R4.7.21~22	木材接着講習会	(公財)日本木材加工技術協会	ウィンクあいち
R4.9.14~15	ISO9001 内部監査員 研修	(株)テクノファ	ステーションビル (大阪)
R4.9.21~22	木材乾燥講習会	(公財)日本木材加工技術協会	CIVI 研修センター 新大阪東
R4.9.28~29	木材乾燥講習会	(公社)日本木材加工技術協会	木材会館(東京)
R4.12.15	合板技術講習会	(公社)日本木材加工技術協会 日本合板工業組合連合会	オンライン開催
R5.3.1	審査員技術研修会	(公社)日本合板検査会	オンライン開催

(2) 資格取得状況(令和5年3月31日現在)

ISO 関連資格

資格名	令和4年度資格取得者数	有資格者総数
ISO 審 査 員 補	0	8
ISO 内部監査員	2	29

その他資格者

	資格名			7		令和4度資格取得者数	有資格者総数
木	材	-	接	着	士	1	41
木	材	j	乾	燥	士	2	41
構	造 用	集	成	材 管	理士	0	6
有	機溶	剤	作	業 主	任者	0	19

Ⅲ その他

1 マネージメントレビュー

認証業務規程、依頼検査業務規程、依頼試験・検査業務規程、内部監査及びマネージメントレビュー実施規定に定める会議を開催し、内部監査の結果及びマネージメントレビュー会議の報告を踏まえマネージメントレビューを行った。

(1) 内部監査の実施

事業所名	実施日			事業所名				実施	日
北海道検査所	R4.7.5~6,	R4.10.26	大	阪	検	査	所	R4.6.22~23,	R4.11.1
東北検査所	R4.6.28~29,	R4.11.14	中	玉	検	査	所	R4.6.13~14,	R4.10.27
東京検査所	R4.6.2~3,	R4.11.4	九	州	検	査	所	R4.6.2~3,	R4.11.4
名古屋検査所	R4.6.24,	R4.11.15	本音	阝 (石	开究:	室含	む)	R4.6.6,	R4.11.9

(2) マネージメントレビュー会議:令和4年12月27日開催

2 公平性委員会

認証業務規程に定める公平性委員会を開催し、本会の認証業務等の公平性について行った。

開催日	開催場所	主な議題
R5.1.24	オンライン会議	(1)公平性リスク分析の結果に対する評価について (2)審査、監査、判定、認証登録及び意思決定のプロセス の公平性について

3 定期的調査等

(1) 監事監査

監事による業務の執行及び財産の状況監査が令和4年5月31日に行なわれた。

(2) 登録認証機関の定期的調査

独立行政法人農林水産消費安全技術センターによる定期的調査が行われた。

格付品検査		(件)
格付品検査	13	

事業所調査、製品検査施設調査及び立会調査

(件)

検 査 所	事業所調査	立会調査	
北海道検査所	1	1	1
東北検査所	1	1	1
東京検査所	1	1	0
名古屋検査所	1	1	0
大阪検査所	1	1	1
中国検査所	1	1	0
九州検査所	1	1	1
本部	1	_	0
研 究 室		1	0
合 計	8	8	4

IV 総務関係

1 諸会議 本年度中に開催した主な会議の開催状況

(1) 理事会

口	開催日	開催場所	主な議題
238	R4.6.6	メルパルク東京	(1) 令和3年度事業報告書(案)及び決算報告書(案)の
			承認について
			(2) 任期満了に伴う理事及び監事の改選(案)について
			(3) 評議員の補選(案)について
			(4) 役員等規程の改正(案)について
			(5) 常勤役員の報酬に関する件について
			(6) 執行理事の職務執行状況報告書について
239	R4.6.29	書面理事会	(1) 新役員による理事長等の互選について
			(2) 新理事、新監事について
240	R4.7.30	書面理事会	(1) 第 163 回評議員会に提出する理事及び評議員の補選
			(案) について
			(2) 第 163 回評議員会(書面)の開催(案)について
241	R4.12.9	書面理事会	(1) 第 164 回評議員会に提出する評議員の補選(案)に
			ついて
			(2) 第 164 回評議員会(書面)の開催(案)について
242	R5.3.10	KKR ホテル東京	(1) 令和 5 年度事業計画書 (案) 及び収支予算書 (案) の
			承認について
			(2) 第 165 回評議員会の開催(案)の承認について
			(3) 執行理事の職務執行状況報告

(2) 証議昌会

(Z)	評		
口	開催日	開催場所	主な議題
162	R4.6.22	メルパルク東京	(1) 令和 3 年度事業報告書(案)及び決算報告書(案)
			の承認について
			(2) 任期満了に伴う理事及び監事の改選(案)の承認に
			ついて
			(3) 評議員の補選(案)の承認について
			(4) 令和 4 年度事業計画書及び収支予算書について
			(5) 役員等規程の改正及び常勤役員の報酬に関する件に
			ついて
			(6) 本部事務所の移転について
163	R4.9.1	書面評議員会	(1) 理事の補選(案)について
			(2) 評議員の補選(案)について
			(3) 役員等規程の改正(案)について
164	R4.12.27	書面評議員会	(1) 評議員の補選(案)について

(3) 所長会議

П	開催日	開催場所	主な議題
201	R4.7.11	貸会議室	(1) 令和 4 年度(第一四半期) 収支状況
	~7.12	(三津和ビル)	(2) 各所状況
			(3) 令和3年度決算
			(4) 理事会・評議員会の結果
			(5) 本部事務所移転
202	R4.12.1	Web 開催	(1) 令和 4 年度(上期)収入状況について
			(2) 検査所別報告
			(3) ピペッター等の取り扱いについて
			(4) 恒温機内部校正結果集計(途中経過)
203	R5.2.24	Web 開催	(1) 令和 4 年度収入見込みについて
			(2) 令和5年度所別収入予算について
			(3) 令和5年度収支予算書(案)について
			(4) 検査所別報告
			(5) FAMIC 事業所調査について

2 試験機等

(1) 試験機等の購入

機械器具名	台数	設置場所
ガスクロマトグラフ装置	1	東京

(2) 修繕

機械器具名	台数	設置場所
曲げ試験機	1	東京
丸鋸昇降盤	4	東京、大阪
恒温室空調機器	1	名古屋

(3) 校正等の実施

機械器具名	台数	該当検査所				
引張り試験機	6	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州				
曲げ試験機(万能試験機を含む)	24	北海道、東北、東京、名古屋、大阪、九州				
分光光度計	1	東京				
減圧加圧装置	1	東京				

3 役職員人事の概要

(1) 人員構成 単位:人

	区分	分		令和4年3月31日現在	令和5年3月31日現在	増 減
役	常		勤	3	3	0
員	非	常	勤	15	15	0
技	術	職	員	41	39	- 2
事	務	職	員	8	8	0
	合計			64	62	- 2

(2) 事業所別人員構成表(令和5年3月31日現在)

単位:人

区分	常勤役員	技術職員	事務職員	計	検査員	審査員
本部	3	7	1	11(3)	9(2)	9(2)
研 究 室		1		1	1	1
北海道検査所		3	1	4	3	3
東北検査所		5	1	6	5	5
東京検査所		5	1	6	5	5
名古屋検査所		6	1	7	6	5
大阪検査所		5	1	6	5	5
中国検査所		3	1	4	3	3
九州検査所		4	1	5	4	4
合計	3	39	8	50(3)	41(2)	40(2)

注)()は常勤役員で内数である。

(3)役職員の異動と現況

(ア)役員の退任 (イ)役員の就任 (ウ)職員の退職 (エ)職員の採用 1名

1名

2名

0名

付表 - 1

JAS 認証工場移動状況

		令和	114年	令和	115年	
	農林物資の種類及び区分	3月	3 1 日	3月	3 1 日	増減
		Ŧ	見在	Ŧ	見在	
合板	普通合板	33	(18)	33	(18)	0
	防虫処理普通合板	8	(3)	6	(2)	△ 2
	コンクリート型枠用合板	16	(12)	15	(11)	<u> </u>
	低ホルムアルデヒドコンクリート型枠用合板	28	(11)	26	(10)	$\triangle 2$
	表面加工コンクリート型枠用合板	13	(6)	13	(6)	0
	低ホルムアルデヒド表面加工コンクリート型枠用合板	7	(1)	7	(1)	0
				9		
	構造用合板	10	(2)		(2)	△ 1
	防虫処理構造用合板	9	(4)	8	(4)	△ 1
	低ホルムアルデヒド構造用合板	45	(16)	45	(16)	0
	天然木化粧合板	31	(0)	30	(0)	$\triangle 1$
	防虫処理天然木化粧合板	0	(0)	0	(0)	0
	特殊加工化粧合板	45	(3)	45	(3)	0
	防虫処理特殊加工化粧合板	1	(0)	1	(0)	0
	合板 実工場	134	(22)	133	(22)	\triangle 1
フローリング	フローリングボード	11	(1)	10	(1)	$\triangle 1$
	フローリングボード (低ホルムアルデヒド)	16	(4)	13	(2)	△ 3
	防虫処理フローリングボード	0	(0)	0	(0)	0
	防虫処理フローリングボード(低ホルムアルデヒド)	0	(0)	0	(0)	0
	フローリングブロック	1	(0)	1	(0)	0
	フローリングブロック(低ホルムアルデヒド)	7	(1)	5	(0)	$\triangle 2$
	防虫処理フローリングブロック	0	(0)	0	(0)	0
	防虫処理フローリングブロック(低ホルムアルデヒド)	0	(0)	0	(0)	0
		0				
	モザイクパーケット		(0)	0	(0)	0
	モザイクパーケット(低ホルムアルデヒド)	1	(0)	1	(0)	0
	防虫処理モザイクパーケット	0	(0)	0	(0)	0
	防虫処理モザイクパーケット(低ホルムアルデヒド)	0	(0)	0	(0)	0
	複合フローリング	53	(6)	52	(5)	$\triangle 1$
	防虫処理複合フローリング	3	(1)	3	(1)	0
	フローリング 実工場	56	(6)	55	(5)	$\triangle 1$
集成材	造作用集成材	62	(8)	57	(6)	\triangle 5
	化粧ばり造作用集成材	40	(0)	40	(0)	0
	化粧ばり構造用集成柱	11	(1)	11	(1)	0
	構造用集成材(大断面)	9	(1)	9	(1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(大断面)	29	(1)	32	(1)	3
	構造用集成材(中断面)	18	(1)	17	(1)	△ 1
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(中断面)	76	(6)	78	(6)	2
	構造用集成材 (小断面)	21	(1)	20	(1)	$\triangle 1$
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(小断面)	87	(8)	88	(8)	1
						△ 5
W. I=4+ = 1.1	集成材 実工場	161	(16)	156	(14)	-
単板積層材	造作用単板積層材	19	(5)	19	(5)	0
	防虫処理造作用単板積層材	3	(2)	2	(1)	△ 1
	構造用単板積層材	2	(1)	2	(1)	0
	低ホルムアルデヒド構造用単板積層材	13	(2)	13	(2)	0
	単板積層材 実工場	22	(7)	22	(7)	0
構造用パネル	構造用パネル	0	(0)	0	(0)	0
	低ホルムアルデヒド構造用パネル	1	(1)	1	(1)	0
	構造用パネル実工場	1	(1)	1	(1)	0
卆組壁工法	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (たて枠用たて継ぎ材)	2	(0)	2	(0)	0
構造用	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(たて枠用たて継ぎ材)	2	(0)	2	(0)	0
ログロ 11	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(甲種たて継ぎ材)	4	(1)	4	(1)	0
4 - 400 20 11	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(甲種たて継ぎ材)	3	(0)	3	(0)	0
たて継ぎ材			\ - /		\ - /	0
たて継ぎ材		0	(0)	0	(0)	
たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材)		(0)		(0)	n
たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材)	0	(0)	0	(0)	
たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (MSRたて継ぎ材)	0	(0)	0	(0)	0
たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材)	0 1 0	(0) (0) (0)	0 1 0	(0) (0) (0)	0
たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場	0 1 0 8	(0) (0) (0) (1)	0 1 0 8	(0) (0) (0) (1)	0 0
たて継ぎ材 直交集成板	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場 直交集成板	0 1 0 8 0	(0) (0) (0) (1) (0)	0 1 0 8 0	(0) (0) (0) (1) (0)	0 0 0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場 直交集成板 低ホルムアルデヒド直交集成板	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0)	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0)	0 0 0 0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場 直交集成板	0 1 0 8 0	(0) (0) (0) (1) (0)	0 1 0 8 0	(0) (0) (0) (1) (0)	0 0 0 0 0 0
直交集成板	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場 直交集成板 低ホルムアルデヒド直交集成板	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0)	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0)	0 0 0 0 0
直交集成板	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材) 枠組壁工法構造用たて継ぎ材 実工場 直交集成板 低ホルムアルデヒド直交集成板 直交集成板 実工場	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0) (0)	0 1 0 8 0 9	(0) (0) (0) (1) (0) (0) (0)	0 0 0 0

注)()内は、件数の内数で海外認証工場数を記載。

付表 - 2

J A S 認証工場変更届処理数

	農林物資の種類及び区分	件数
合板	普通合板	51
	防虫処理普通合板	14
	コンクリート型枠用合板	21
	低ホルムアルデヒドコンクリート型枠用合板	44
	表面加工コンクリート型枠用合板	17
	低ホルムアルデヒド表面加工コンクリート型枠用合板	15
	構造用合板	11
	防虫処理構造用合板	17
	低ホルムアルデヒド構造用合板	81
	天然木化粧合板	14
	防虫処理天然木化粧合板	0
	特殊加工化粧合板	42
		0
	防虫処理特殊加工化粧合板	
	THE STATE OF THE S	327
フローリング	フローリングボード	15
	フローリングボード(低ホルムアルデヒド)	16
	防虫処理フローリングボード	0
	防虫処理フローリングボード(低ホルムアルデヒド)	0
	フローリングブロック	1
	フローリングブロック(低ホルムアルデヒド)	9
	防虫処理フローリングブロック	0
	防虫処理フローリングブロック(低ホルムアルデヒド)	0
	モザイクパーケット	0
	モザイクパーケット(低ホルムアルデヒド)	0
	防虫処理モザイクパーケット	0
	防虫処理モザイクパーケット(低ホルムアルデヒド)	0
	複合フローリング	108
	防虫処理複合フローリング	5
		154
集成材	造作用集成材	41
未以们	化粧ばり造作用集成材	21
		5
	化粧ばり構造用集成柱	
	構造用集成材(大断面)	6
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(大断面)	43
	構造用集成材(中断面)	12
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(中断面)	100
	構造用集成材(小断面)	17
	低ホルムアルデヒド構造用集成材(小断面)	111
	計	356
単板積層材	造作用単板積層材	23
	防虫処理造作用単板積層材	1
	構造用単板積層材	1
	低ホルムアルデヒド構造用単板積層材	19
	<u> </u>	44
構造用パネル	構造用パネル	0
11762713	低ホルムアルデヒド構造用パネル	1
	計	1
 幹組壁工法	中組壁工法構造用たて継ぎ材(たて枠用たて継ぎ材)	4
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(たて枠用たて継ぎ材)	0
構造用たて継ぎ材	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(甲種たて継ぎ材)	7
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材 (甲種たて継ぎ材)	7
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材) 低より、アッデルで批組除工法構造用よて継ぎ材(フ種よて継ぎ材)	0
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(乙種たて継ぎ材)	0
	枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材)	1
	低ホルムアルデヒド枠組壁工法構造用たて継ぎ材(MSRたて継ぎ材)	0
	計	19
直交集成板	直交集成板	0
	低ホルムアルデヒド直交集成板	11
	計	11
接着たて継ぎ材	接着たて継ぎ材	0
or make 14	計	0